

戦後80年、3・10東京大空襲の日

カーチス・ルメイ氏への 叙勲の取り消し内閣府要請



カーチス・ルメイ



東京大空襲

内閣府賞勲局への要請事項

1964年の日本政府によるカーチス・ルメイ氏への勲一等旭日大綬章叙勲の取り消し

要請の背景

1964年に内閣府賞勲局がカーチス・ルメイ氏へ勲一等旭日大綬章を授与したことは容認できない反国民的行為である。

カーチス・ルメイ氏は80年前の東京大空襲を指揮したアメリカ空軍の軍人である。東京大空襲では一晩に10万人以上の一般市民が焼き殺されるが、カーチス・ルメイ氏はその事実に悔恨の念など起こること無く、次々と全国の都市の市民を殺戮するための無差別爆撃を進めていった人物である。そのようなカーチス・ルメイ氏にたとえ航空自衛隊の創設に貢献があったとしても、勲章を与えるというのは国民感情として絶対容認できないことである。カーチス・ルメイ氏へ勲章を与えたというのはカーチス・ルメイ氏による日本人の大量殺戮を日本政府が看過して、同氏を叙勲に値すると評価したということである。内閣府賞勲局は全国の空襲犠牲者の慰霊と遺族の心情に配慮してカーチス・ルメイ氏への叙勲を取り消すべきである。

あなたも参加してください！3月10日(月)

参議院議員会館 B104へ 午後1時～(入館12時30分～)

マスコミフルオープン (調整中)

(主催)

沖縄戦遺骨収集ボランティアガマフヤー 具志堅隆松 090-3796-3132